

Theme

||

「進路開拓・社会還元研修」

帰国後の進路開拓や社会還元活動に役立ててもらうことを目的に

JICAが行う「進路開拓・社会還元研修（帰国後研修）」。

人材育成や就職支援のプロの協力も得て行われるこの研修の内容を紹介します。

進路開拓・社会還元研修（帰国後研修）

2014年5月開催の日程

日程	時間 【プログラム】	内容
1 日 目	13:00～17:00 【講座①】	<ul style="list-style-type: none"> ■活動を振り返りながら、自分の内面を見つめる 「棚卸シート」を使って活動を棚卸し、「仕事内容と取り組み方」「獲得した能力」「実績・貢献度」「人脈」など、自身のキャリアを振り返る。 ■振り返った体験を第三者に分かりやすく伝える① 「話し方」のスキルの基本（信頼感を伝える「話し方」、共感を示す「聞き方」）を学び、第三者に協力隊の体験をわかりやすく伝えられるようにする。 〈実践内容〉棚卸シートをもとに、伝えたいことをまとめる→グループ内で相互に回覧し、話し合う→1人ずつ2分間で発表 講師：Jプレゼンスアカデミー（以下、講座は同じ講師）
	17:00～19:00 【講座②】	<ul style="list-style-type: none"> ■信頼関係を構築するために必要なスキルの基本原則を学ぶ 進路開拓をする際、スムーズなコミュニケーションが取れるように「人間関係構築の5原則（挨拶・表情・身だしなみ・言葉づかい・態度）」を学ぶ。
2 日 目	9:30～10:00 【講演】	<ul style="list-style-type: none"> ■今、企業は協力隊に注目している 講演者：人材サービス会社
	10:00～17:30 【講座③④】	<ul style="list-style-type: none"> ■今後「何をしたいのか、何をすべきか、何ができるのか」を考える ～5年後、10年後の私とは？～ ライフプランを考え、自身のスタンスを明確にする。また、現状での改善点や今後の方向性を明確にすることで、行動に移す力を養う。 ■振り返った体験を第三者にわかりやすく伝える② 前日にまとめた協力隊体験談を軸にし、質問に的確に答えられるようにする。 〈実践内容〉面接形式で1人ずつ質問に回答する
3 日 目	10:00～15:30 【特別講義】	<ul style="list-style-type: none"> ■講義タイトル「夢を叶えるキャリアデザインのやり方」 講師：我究館館長 熊谷智宏氏
4 日 目	9:00～12:00 【講座⑤】	<ul style="list-style-type: none"> ■スピーチを通して、協力隊における体験を第三者にわかりやすく伝える 本研修の成果をスピーチを通して確認する。

Jプレゼンスアカデミー

日本の航空会社が積み上げてきた知識と経験・ノウハウをベースに、人材育成や教育研修など、豊富な研修カリキュラムを提供するキャプラン株式会社の研修ブランド。
URL: <http://jaca.caplan.jp/>



お辞儀で第一印象が変わる

参加者の声

自分の話す姿をビデオ撮影されることに驚いたが、客観的に見る機会になって良かった。

参加者の声

・模擬面接で、自身も面接官を体験でき、面接官の質問の意図を理解できた。
・他人に面接を見られ、意見をもらうことで自分の欠点に気が付いた。

我究館

日本初の就職・転職支援スクール。今回は、館長である熊谷氏が協力隊のために特別講義をしてくださった。
URL: <http://www.gakyukan.net/>



「夢は何ですか？」から講義がスタート

参加者の声

自分が本当にやりたいことが明確になり、達成するためのプロセスを考える参考になった。

※2、3日目のプログラムの後にJICA進路相談カウンセラーによる個別カウンセリングの時間が設けられている。

※4日間の研修時間は計約20時間。その後希望者は、企業向け帰国報告会（34ページ参照）に参加できる。

※現職参加をした帰国ボランティアには、上記の日程とは別に土・日2日間（研修時間は計約9時間）の帰国後研修が行われる。

【お問い合わせ】JICA青年海外協力隊事務局 参加促進・進路支援課
E-mail: jvtpc@jica.go.jp